

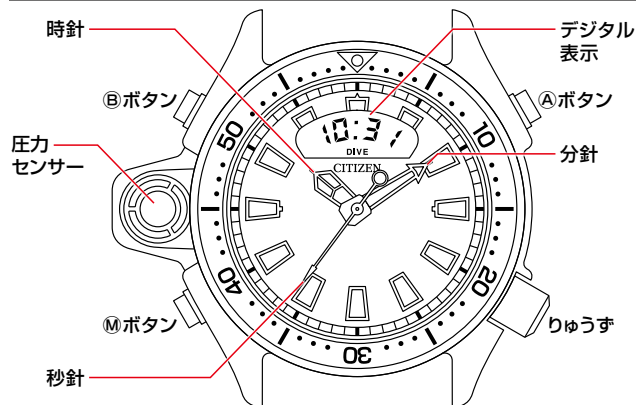
C520 簡易操作ガイド

・仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。



C520取扱説明書

各部の名称



- ・モデルによってデザインが異なります。
- ・スケールやベゼルについて、詳細はサイトの外装機能についてのページ(<http://citizen.jp/cs/guide/gaiso/index.html>)をご参照ください。
- ・ねじロックりゅうずの解除は、りゅうずが飛び出すまで左に回してください。
- ・操作後は、ねじロックりゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締めてください。

モードを切り替える

この時計のデジタル表示は「時刻系モード」と「ダイビング系モード」があります。

時刻系モード：[時刻・カレンダー]、[アラーム]、[クロノグラフ]
ダイビング系モード：[ログ]、[深度アラーム]、[潜水時間アラーム]、[ダイブモード]

1. ③ボタンを2秒間以上押す

「時刻系モード」と「ダイビング系モード」が切り替わります。

時刻とカレンダーを合わせる

デジタル表示の時刻とカレンダーを合わせる

・デジタル表示の時刻は、アナログの時刻(時針/分針)と連動していません。

1. 時刻系モードで③ボタンをくり返し押して、「時刻・カレンダー」にする

2. ②ボタンを2秒間以上押し続ける

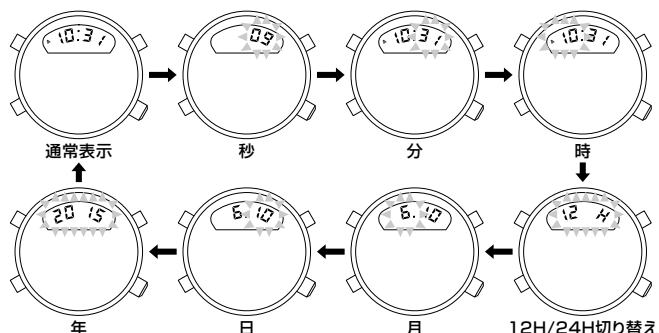
「秒」が点滅して、設定できるようになります。

3. 時報に合わせて、④ボタンを押す

30秒～59秒のときに④ボタンを押すと、「分」が1分桁上げされます。

4. ②ボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ

・②ボタンを押すごとに、次のように対象が切り替わります。



5. ④ボタンを押して、合わせる

・④ボタンを押し続けると表示が連続して変わります。

6. 手順4、5をくり返し、他の対象を合わせる

7. ③ボタンを押して、終了する

アナログの時刻を合わせる

・アナログの時刻(時針/分針)は、デジタル表示の時刻と連動していません。

1. りゅうずのネジをゆるめて、秒針が0秒を指しているときに、りゅうずを引く

秒針が止まります。

2. りゅうずを回して、時刻を合わせる

・デジタル時刻よりも1分進めておきます。

3. デジタル時刻の「秒」が「00」になったときに、りゅうずを押し込む

アラームを使う

ダイビング系モード中は、アラームは鳴りません。

1. 時刻系モードで③ボタンをくり返し押して、モードを「アラーム」にする

現在設定されているアラーム時刻が表示されます。

2. ②ボタンを2秒間以上押す

アラームの「時」が点滅します。

3. ④ボタンを押して、「時」を設定する

・午前と午後を間違えないように注意します。
・④ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

4. ②ボタンを押す

アラームの「分」が点滅します。

5. ④ボタンを押して、「分」を設定する

・④ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

6. ②ボタンか③ボタンを押して、終了する

アラームのONとOFFを切り替える

アラームモードで④ボタンを押すごとに、ONとOFFが切り替わります。

アラーム音をとめる

④ボタンを押します。

アラーム音を確認する

アラームモードで④ボタンを押し続けると、アラーム音を確認することができます。

クロノグラフを使う

1/100秒単位、最大100分まで計測できます。100分を超えると、0時間0分0秒で停止します。

- ・クロノグラフ計測中に、ダイブモード以外の他のモードへ切り替えても、計測は継続されます。

1. 時刻系モードで、**M**ボタンをくり返し押して、モードを「クロノグラフ」にする

スタート / ストップ : **A**ボタンを押します。

リセット : ストップ中に、**B**ボタンを押します。

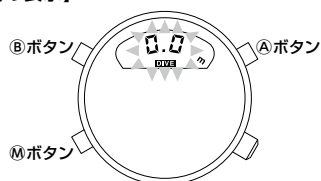
- ・計測中に**B**ボタンを押すと、経過時間(スプリットタイム)が10秒間表示され、「SP」が点滅します。

ダイブモードを使う

1. ダイビング系モードで、**B**ボタンを押す

ダイブモードに切り替わります。

【水深1m未満の表示】



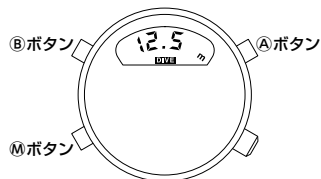
2. 潜水を開始する

深度が表示されます。

- ・潜水中に**A**ボタンを押すと、潜水時間が2~3秒間表示されます。
- ・潜水時間表示中に**A**ボタンを押すと、最大深度が2~3秒間表示されます。

【水深1m以深の表示】

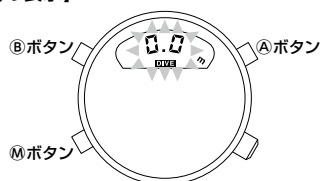
例、12.5m



3. 潜水を終了する

深度1m未満の表示になります。

【水深1m未満の表示】



4. **B**ボタンを2秒間以上押し続ける

ログモードに切り替わります。

- ・**B**ボタンを押さなくても、1時間以上操作を行わないと、自動でログモードに切り替わります。
- ・**M**ボタンを2秒間以上押し続けると、時刻系モードに切り替わります。

ログモードを使う

- ・最新の4回分の潜水データが表示されます。
- ・新しく潜水すると、最も古いログデータが消去されます。必要なログデータはログブックなどにメモをしておいてください。

1. 時刻系モードで、**M**ボタンを2秒間以上押して、ログモードにする

最新の潜水データの「ログNo.」が表示されます。

- ・ログNo.1が最新のログです。

2. **M**ボタンをくり返し押して、見たいログを表示させる

ボタンを押すごとに、1つ前の潜水データの「ログNo.」が表示されます。

3. **A**ボタンを押す

「潜水月日」が表示されます。

Aボタンを押すごとに、次のように表示項目が変わります。

「ログNo.」→「潜水月日」→「潜水開始時刻」→「最大深度」→「潜水時間」

4. 手順2と3をくり返して、潜水データを見る

- ・1時間以上操作を行わないと、時刻・カレンダーモードに切り替わります。

ログデータを消す

Aボタンを押しながら**B**ボタンを2秒間以上押すと、確認音が鳴り、ログデータがすべて消去されます。

- ・ログデータを個別に消去することはできません。

深度アラームを使う

アラーム音は、周囲の状況(気泡音など)や、携帯状況により聞こえにくい場合がありますので、アラームを使用する際はご注意ください。

1. ダイビング系モードで、**M**ボタンをくり返し押して、モードを「深度アラーム」にする

深度が点滅し、修正できるようになります。

2. **A**ボタンを押して、深度をセットする

- ・セットできる深度は、1m~80mです。
- ・**A**ボタンを押し続けると、表示が連続で変わります。
- ・深度アラームを鳴らしたくない場合は、「——」をセットします。

3. **M**ボタンを押して、終了する

セットした深度に達すると

- ・アラームが15秒間鳴ります。その後も継続してセットした深度よりも深いところで潜水を続けると、1分ごとにアラームが15秒間鳴ります。
- ・アラーム音を止めるには、**A**ボタンを押します。

潜水時間アラームを使う

1. ダイビング系モードで、**M**ボタンをくり返し押して、モードを「潜水時間アラーム」にする

潜水時間が点滅し、修正できるようになります。

2. **A**ボタンを押して、潜水時間をセットする

- ・セットできる時間は、5分~310分(5分単位)です。
- ・潜水時間アラームを鳴らしたくない場合は、「——」をセットします。

3. **M**ボタンを押して、終了する

セットした時間が経過すると

- ・アラームが30秒間鳴ります。
- ・アラーム音を止めるには、**A**ボタンを押します。

オールリセットを行う

- ・動作中のクロノグラフやタイマーはリセットされます。
- ・ログデータはすべて消去されます。

1. りゅうずのネジをゆるめて、引き出す

2. **A**、**B**、**M**ボタンを同時に押す

3. りゅうずを押し込んで、終了する

- ・確認音が鳴ります。

オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、時刻合わせ、カレンダー合わせ、アラームの設定を行ってください。